

**「第5次鶴居村総合計画」策定に向けた
アンケート調査報告書**

鶴 居 村

目 次

第1章 調査の概要	3
1. 調査の概要	5
2. 調査票の回収結果	5
3. 集計結果の表し方	5
第2章 一般向けアンケート集計結果	7
1. 回答者の属性	9
(1) 回答者の性別	9
(2) 回答者の年齢	9
(3) 回答者の職業	10
(4) 回答者の居住地域	10
(5) 回答者の居住年数	11
2. 鶴居村への愛着・暮らしやすさ	12
(1) 鶴居村への愛着度	12
(2) 鶴居村の暮らしやすさ	13
(3) 鶴居村での居住理由	15
(4) 幸福感（豊かさ）とは何か	17
3. 鶴居村の取り組みについて	19
(1) 現状の満足度	19
(2) 満足度の高い施策	20
(3) 満足度の低い施策	21
(4) 評価点による満足度評価	22
(5) 今後の重要度	25
(6) 重要度が高い施策	26
(7) 重要度の低い施策	27
(8) 評価点による重要度評価	28
(9) 今後力を入れるべき施策	30
4. 今後のむらづくりについて	43
(1) 鶴居村の将来像	43
(2) 産業振興で力を注ぐべき分野	46
(3) 観光・交流振興で重要なこと	49
5. 少子化対策について	52
(1) 少子化対策で力を注ぐべきこと	52
6. 高齢福祉について	55
(1) 老後の不安	55

(2) 老後の不安の内容.....	56
(3) 高齢福祉で力を注ぐべきこと.....	59
7. 外出時の移動手段について.....	62
(1) 外出時の移動手段.....	62
(2) 外出の目的.....	65
(3) 外出時に困っていること.....	67
(4) 移動に関する将来の不安.....	69
(5) 移動に関して不安を感じる内容.....	71
(6) 路線バス利用頻度.....	72
(7) 路線バスを利用していない理由.....	74
8. 公共施設について.....	76
(1) 公共施設の整備・維持の進め方.....	76
(2) 公共施設の維持に必要な財源が不足する場合の対応.....	79
9. むらづくりへの住民参画について.....	82
(1) 参加したいむらづくり活動.....	82
(2) 村民意向がむらづくりに反映されているかどうか.....	86
(3) 村民の声をむらづくりに活かすために大切なこと.....	87
(4) むらづくり・地域に関してほしい情報.....	90
(5) 行政サービス・財政運営で進めていくべきこと.....	93
第3章 中学生向けアンケート集計結果.....	97
1. 回答者の属性.....	99
(1) 回答者の学年.....	99
(2) 回答者の性別.....	99
2. 愛着度と定住意向.....	100
(1) 鶴居村への愛着度.....	100
(2) 鶴居村での暮らしやすさ.....	101
(3) 今後の定住意向.....	102
(4) 将来、鶴居村に居住したい理由.....	103
(5) 将来、鶴居村に居住したくない理由.....	105
(6) 幸福感（豊かさ）とは何か.....	106
3. 将来の職業.....	108
(1) 将来就きたい職業.....	108
4. 鶴居村の将来.....	109
(1) 将来希望する鶴居村の姿.....	109
(2) 今後、村づくりで力を注ぐべきこと.....	111

第1章 調査の概要

1. 調査の概要

本調査は「第5次鶴居村総合計画」（平成30～39年度）策定するために必要な基礎資料の収集を目的に実施したものです。

調査対象	平成28年4月1日現在 一般向け：鶴居村に在住する16歳以上の男女2,000人 中学生向け：鶴居村に在住する全中学生81人
抽出方法	一般向け：住民基本台帳から無作為抽出 中学生向け：悉皆調査（全量調査）
調査期間	平成28年9月28日～10月14日
調査方法	郵送による調査票の配布・回収

2. 調査票の回収結果

	配布数 (票)	回収数 (票)	白票 (票)	有効回収数 (票)	回収率 (%)
一般向け	2,000	675	1	674	33.7
中学生向け	81	81	0	81	100.0

3. 集計結果の表し方

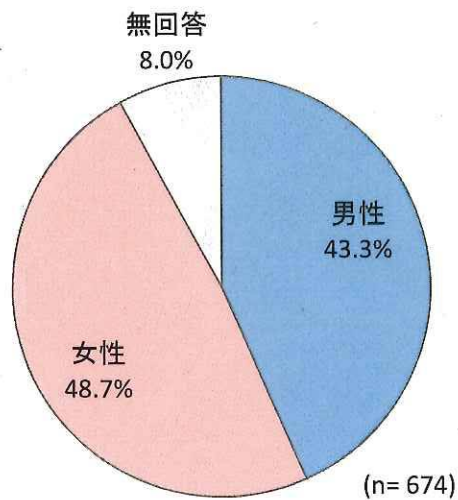
- 調査結果の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文および図の数字に関しては、全て小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。
複数回答の設問では、全ての比率の合計が100%を超えることがあります。
- クロス集計（男女別の集計など）の表については、分析軸の項目の後に（n）として、各項目の回答者数を表記しています。
- クロス集計の分析軸となる項目に「無回答」がある場合は表示していません。よって、「全体」の数値と各項目の和が一致しない場合があります。

第2章 一般向けアンケート集計結果

1. 回答者の属性

(1) 回答者の性別

性別は、「男性」が43.3%、「女性」が48.7%となっています。



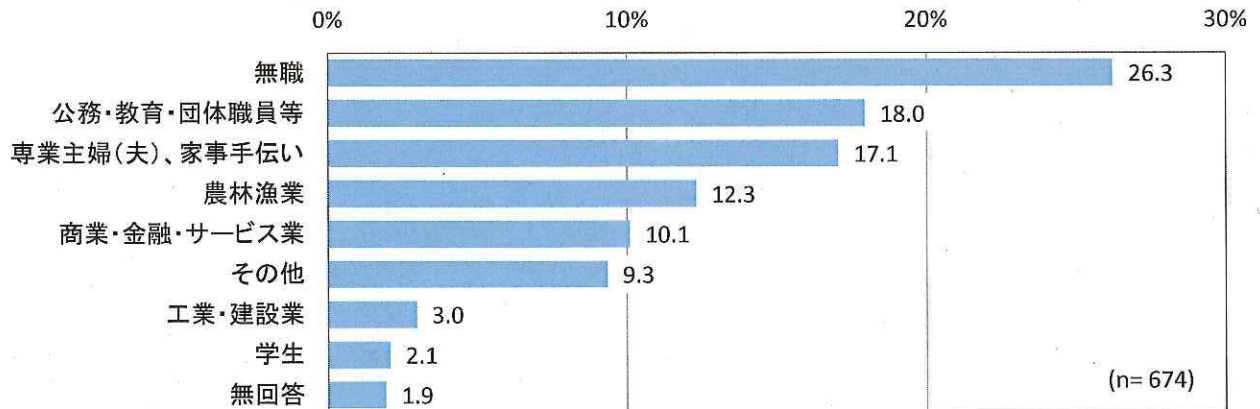
(2) 回答者の年齢

年齢は、「70歳以上」が26.7%で最も多く、年齢が低くなるにつれて回答者数の割合が少なくなっています。



(3) 回答者の職業

職業は、「無職」が26.3%で最も多く、次いで「公務・教育・団体職員等」(18.0%)、「専業主婦(夫)、家事手伝い」(17.1%)と続いています。

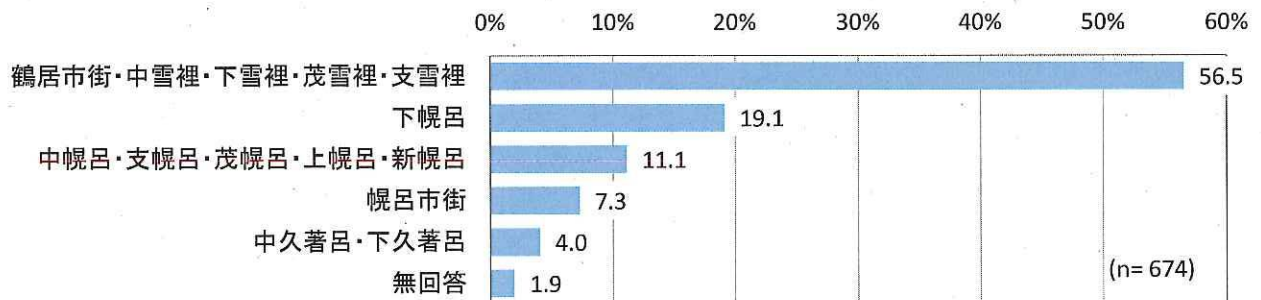


【その他内容】

- ・パート (15)
- ・医療関係 (3)
- ・年金受給者 (2)
- ・ハイヤー運転手/季節作業員/役員/酪農

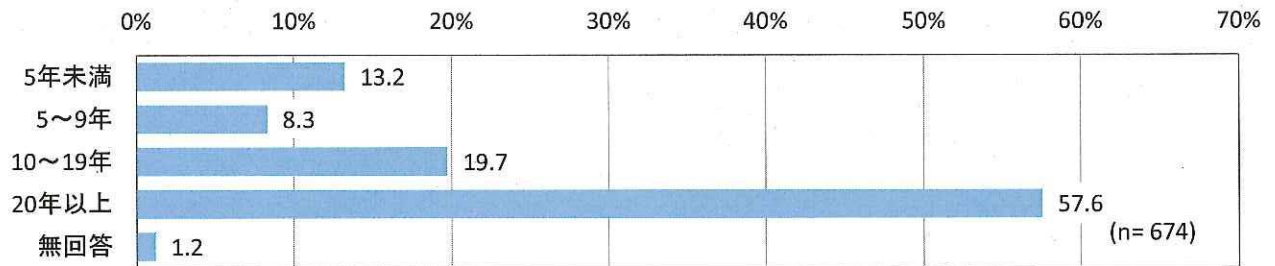
(4) 回答者の居住地域

居住地域は、「鶴居市街・中雪裡・下雪裡・茂雪裡・支雪裡」が56.5%で最も多く、次いで「下幌呂」(19.1%)、「中幌呂・支幌呂・茂幌呂・上幌呂・新幌呂」(11.1%)と続いています。



(5) 回答者の居住年数

居住年数は、「20年以上」が57.6%で最も多く、次いで「10～19年」(19.7%)、「5年未満」(13.2%)と続いています。



2. 鶴居村への愛着・暮らしやすさ

(1) 鶴居村への愛着度

「たいへん愛着がある」(45.7%) および「どちらかといえば愛着がある」(38.7%) の合計は 84.4% となっている一方、「どちらかといえば愛着はない」「全く愛着はない」の合計は 3.6% で非常に少なく、村民の鶴居村への愛着度は非常に高いといえます。

問2 あなたは、鶴居村に愛着を感じていますか。(1つに○印)



年齢別の集計

- 年齢別でみると、16～19歳および50歳以上は「たいへん愛着がある」の割合が最も多くなっています。
- 20～49歳は、「たいへん愛着がある」よりも「どちらかといえば愛着がある」が多く、特に20～39歳は、「どちらかといえば愛着はない」「全く愛着はない」の合計が10%を超えており、他の年代より愛着度が低い傾向がみられます。

		n	たいへん愛着がある	どちらかといえば愛着がある	どちらともいえない	どちらかといえば愛着はない	全く愛着はない	無回答
全体		674	45.7	38.7	11.7	3.0	0.6	0.3
年齢	16～19歳	10	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	45	22.2	51.1	15.6	6.7	4.4	0.0
	30～39歳	59	22.0	54.2	6.8	15.3	1.7	0.0
	40～49歳	102	40.2	43.1	12.7	2.9	1.0	0.0
	50～59歳	119	44.5	37.0	16.0	2.5	0.0	0.0
	60～69歳	153	52.9	35.3	11.1	0.7	0.0	0.0
	70歳以上	180	55.6	33.9	9.4	0.6	0.0	0.6

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

居住地域別の集計

○ 居住地域別でみると、下幌呂は「たいへん愛着がある」よりも「どちらかといえば愛着がある」が大幅に多く、幌呂市街は「どちらともいえない」の割合が他の地域よりも多くなっています。

		n	たいへん愛着がある	どちらかといえば愛着がある	どちらともいえない	どちらかといえば愛着はない	全く愛着はない	無回答
全体		674	45.7	38.7	11.7	3.0	0.6	0.3
居住地域	鶴居市街・中雪裡・下雪裡・茂雪裡・支雪裡	381	45.9	39.1	11.3	2.9	0.8	0.0
	中久著呂・下久著呂	27	70.4	29.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	幌呂市街	49	44.9	24.5	26.5	4.1	0.0	0.0
	下幌呂	129	31.8	52.7	10.9	3.9	0.8	0.0
	中幌呂・支幌呂・茂幌呂・上幌呂・新幌呂	75	60.0	29.3	8.0	2.7	0.0	0.0

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

(2) 鶴居村の暮らしやすさ

鶴居村の暮らしやすさは、「とても暮らしやすい」(30.0%)、「どちらかといえば暮らしやすい」(47.6%)の合計が77.6%となっています。一方、「どちらかといえば暮らしにくい」(5.6%)と「暮らしにくい」(1.3%)の合計は6.9%にとどまっています。

問3 あなたにとって、鶴居村は暮らしやすいですか。(1つに○印)



年齢別の集計

○ 年齢別でも「とても暮らしやすい」「どちらかといえば暮らしやすい」が多くなっていますが、20～39歳は「どちらかといえば暮らしにくい」「暮らしにくい」の合計が15%を超えています。

(%)

	n	とても暮らしやすい	どちらかといえば暮らしやすい	どちらともいえない	どちらかといえば暮らしにくい	暮らしにくい	無回答	
全体	674	30.0	47.6	15.1	5.6	1.3	0.3	
年齢	16～19歳	10	40.0	20.0	30.0	10.0	0.0	0.0
	20～29歳	45	11.1	51.1	22.2	13.3	2.2	0.0
	30～39歳	59	18.6	37.3	20.3	15.3	8.5	0.0
	40～49歳	102	27.5	51.0	12.7	7.8	1.0	0.0
	50～59歳	119	26.1	51.3	16.8	5.0	0.8	0.0
	60～69歳	153	34.6	47.7	13.7	3.9	0.0	0.0
	70歳以上	180	38.3	46.7	12.8	1.1	0.6	0.6

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

居住地別の集計

○ 居住地別でみると、幌呂市街は「とても暮らしやすい」「どちらかといえば暮らしやすい」の合計が63.3%と他の地域よりも少ない上、「どちらかといえば暮らしにくい」「暮らしにくい」の合計が10.2%と多くなっています。

(%)

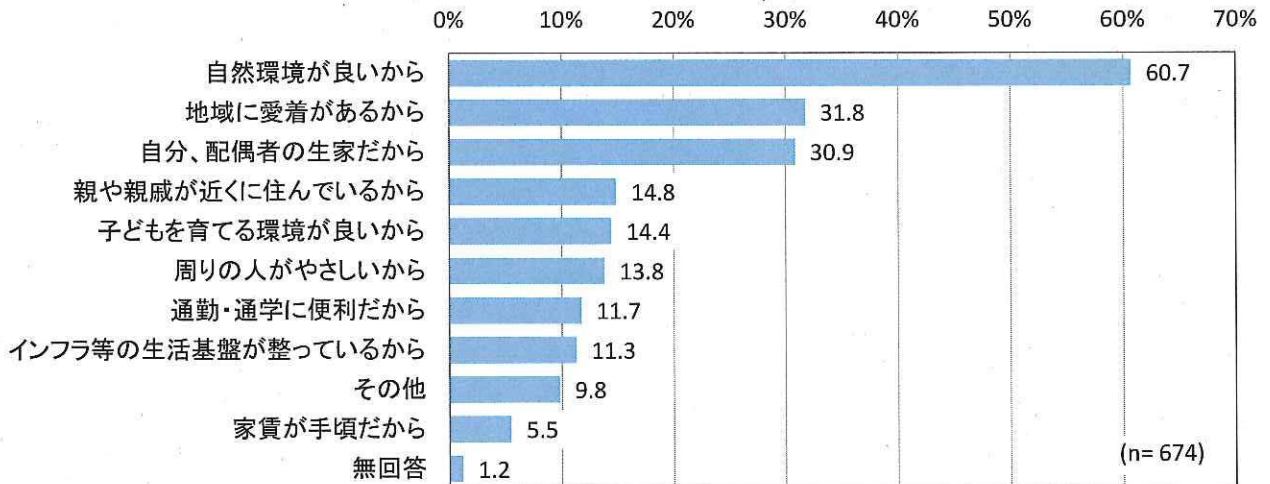
	n	とても暮らしやすい	どちらかといえば暮らしやすい	どちらともいえない	どちらかといえば暮らしにくい	暮らしにくい	無回答	
全体	674	30.0	47.6	15.1	5.6	1.3	0.3	
居住地	鶴居市街・中雪裡・下雪裡・茂雪裡・支雪裡	381	31.5	45.1	16.3	6.0	1.0	0.0
	中久著呂・下久著呂	27	48.1	40.7	11.1	0.0	0.0	0.0
	幌呂市街	49	24.5	38.8	26.5	8.2	2.0	0.0
	下幌呂	129	21.7	58.1	11.6	7.0	1.6	0.0
	中幌呂・支幌呂・茂幌呂・上幌呂・新幌呂	75	34.7	52.0	8.0	2.7	2.7	0.0

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

(3) 鶴居村での居住理由

鶴居村での居住理由は、「自然環境が良いから」が60.7%で最も多く、次いで「地域に愛着があるから」(31.8%)、「自分、配偶者の生家だから」(30.9%)と続いています。

問4 あなたが鶴居村に住んでいる理由は何ですか。(3つまで○印)



【その他内容】

- ・勤務地、仕事だから (33)
- ・持家だから (6)
- ・結婚したから (6)
- ・長年いるから
- ・親の面倒をみるから
- ・行政サービス

年齢別の集計

○ 年齢別でも、「自然環境が良いから」「自分、配偶者の生家だから」が上位回答になっていますが、「地域に愛着があるから」は60歳未満では少なくなっています。

○ 30～49歳は、「子どもを育てる環境が良いから」が他の年代よりも多くなっています。

		n	自然環境が良いから	地域に愛着があるから	自分、配偶者の生家だから	親や親戚が近くに住んでいるから	通勤・通学に便利だから	インフラ等の生活基盤が整っているから
全体		674	60.7	31.8	30.9	14.8	11.7	11.3
年齢	16～19歳	10	50.0	20.0	60.0	40.0	0.0	0.0
	20～29歳	45	35.6	11.1	28.9	28.9	37.8	0.0
	30～39歳	59	35.6	16.9	37.3	16.9	18.6	0.0
	40～49歳	102	49.0	13.7	25.5	4.9	25.5	2.9
	50～59歳	119	54.6	26.9	29.4	18.5	12.6	10.1
	60～69歳	153	76.5	41.8	30.1	7.8	3.3	19.0
	70歳以上	180	72.2	47.8	32.8	18.3	2.8	17.8

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目表は次ページに続く

(%)

	n	子どもを育てる環境が良いから	周りの人がやさしいから	家賃が手頃だから	その他	無回答	
全体	674	14.4	13.8	5.5	9.8	1.2	
年齢	16～19 歳	10	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0
	20～29 歳	45	11.1	8.9	8.9	6.7	2.2
	30～39 歳	59	27.1	8.5	8.5	18.6	0.0
	40～49 歳	102	37.3	10.8	10.8	13.7	1.0
	50～59 歳	119	17.6	8.4	5.9	16.0	0.0
	60～69 歳	153	5.2	15.0	3.9	7.2	1.3
	70 歳以上	180	4.4	21.7	2.2	3.9	1.7

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

居住地域別の集計

○ 居住地域別でも「自然環境が良いから」「地域に愛着があるから」「自分、配偶者の生家だから」が概ね上位回答になっており、特に中久著呂・下久著呂は「自分、配偶者の生家だから」が74.1%と非常に多くなっています。

(%)

	n	自然環境が良いから	地域に愛着があるから	自分、配偶者の生家だから	親や親戚が近くに住んでいるから	通勤・通学に便利だから	インフラ等の生活基盤が整っているから	
全体	674	60.7	31.8	30.9	14.8	11.7	11.3	
居住地域	鶴居市街・中雪裡・下雪裡・茂雪裡・支雪裡	381	57.5	31.2	29.9	15.5	13.9	14.7
	中久著呂・下久著呂	27	37.0	33.3	74.1	14.8	7.4	7.4
	幌呂市街	49	59.2	36.7	34.7	22.4	8.2	6.1
	下幌呂	129	78.3	22.5	11.6	14.0	12.4	10.9
	中幌呂・支幌呂・茂幌呂・上幌呂・新幌呂	75	57.3	48.0	52.0	9.3	5.3	1.3

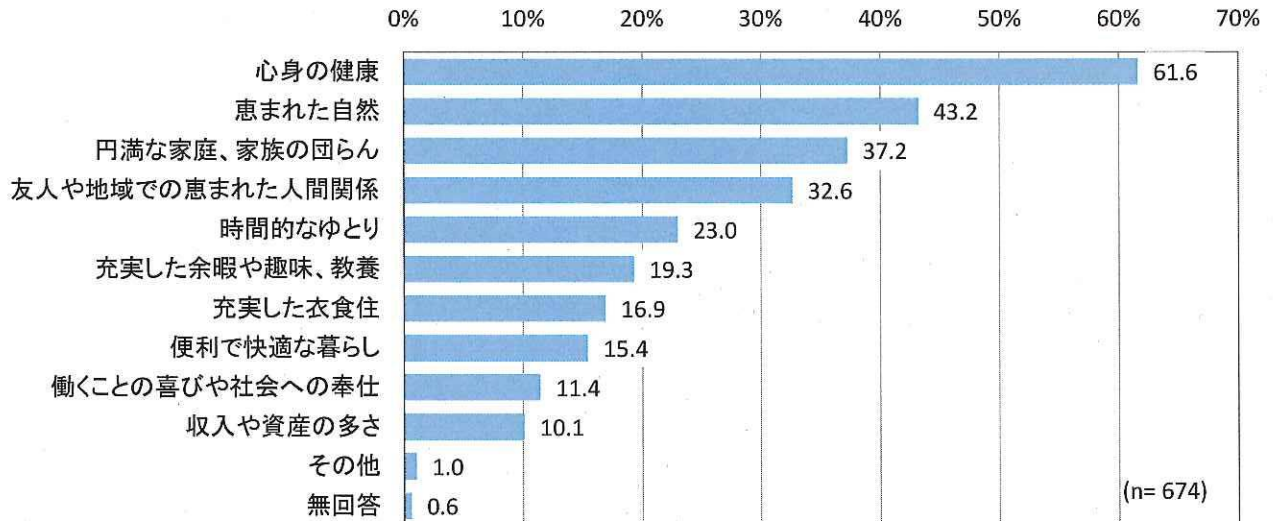
	n	子どもを育てる環境が良いから	周りの人がやさしいから	家賃が手頃だから	その他	無回答	
全体	674	14.4	13.8	5.5	9.8	1.2	
居住地域	鶴居市街・中雪裡・下雪裡・茂雪裡・支雪裡	381	12.6	12.6	5.5	10.2	0.5
	中久著呂・下久著呂	27	29.6	14.8	7.4	3.7	0.0
	幌呂市街	49	8.2	12.2	6.1	18.4	0.0
	下幌呂	129	23.3	18.6	4.7	7.8	1.6
	中幌呂・支幌呂・茂幌呂・上幌呂・新幌呂	75	6.7	13.3	5.3	6.7	2.7

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

(4) 幸福感（豊かさ）とは何か

幸福感（豊かさ）は、「心身の健康」が61.6%で最も多く、次いで「恵まれた自然」（43.2%）、「円満な家庭、家族の団らん」（37.2%）が続いています。

問5 あなたにとって“幸福感（豊かさ）”とは何ですか。（3つまで○印）



【その他内容】

- ・ 本人が幸せだと思う事
- ・ 十分な睡眠
- ・ 人と自然が共生できる環境
- ・ 先人の暮らしの知恵を取り入れた丁寧な暮らし

年齢別の集計

○ 年齢別では、20～69歳は、「心身の健康」が最も多く、16～19歳および70歳以上は「恵まれた自然」が最も多くなっています。

○ また、30～49歳は「心身の健康」とともに「円満な家庭、家族の団らん」も多くなっています。

		n	恵まれた自然	心身の健康	便利で快適な暮らし	充実した衣食住	収入や資産の多さ	働くことの喜びや社会への奉仕
全体		674	43.2	61.6	15.4	16.9	10.1	11.4
年齢	16～19歳	10	60.0	20.0	40.0	20.0	0.0	10.0
	20～29歳	45	20.0	53.3	24.4	17.8	28.9	8.9
	30～39歳	59	20.3	54.2	22.0	22.0	22.0	5.1
	40～49歳	102	34.3	68.6	11.8	13.7	13.7	3.9
	50～59歳	119	37.8	67.2	16.0	14.3	13.4	18.5
	60～69歳	153	45.8	64.1	15.0	19.6	4.6	15.0
	70歳以上	180	61.7	58.9	12.2	16.1	2.2	10.6

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目表は次ページに続く

(%)

	n	時間的なゆとり	充実した余暇や 趣味、教養	円満な家庭、家 族の団らん	友人や地域での恵 まれた人間関係	その他	無回答	
全体	674	23.0	19.3	37.2	32.6	1.0	0.6	
年齢	16～19 歳	10	20.0	40.0	10.0	20.0	0.0	0.0
	20～29 歳	45	28.9	26.7	48.9	28.9	0.0	0.0
	30～39 歳	59	35.6	22.0	54.2	32.2	1.7	0.0
	40～49 歳	102	33.3	23.5	52.0	21.6	2.0	0.0
	50～59 歳	119	16.8	21.0	45.4	24.4	0.0	0.0
	60～69 歳	153	24.8	13.7	29.4	35.3	2.0	0.7
	70 歳以上	180	15.0	17.2	23.3	45.0	0.6	1.1

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目

居住地域別の集計

- 居住地域別では、どの地域においても「心身の健康」が最も多くなっており、特に下幌呂では70.5%と多くなっています。
- 中久著呂・下久著呂は、「円満な家庭、家族の団らん」および「友人や地域での恵まれた人間関係」も40.7%と多くなっています。
- 中幌呂・支幌呂・茂幌呂・上幌呂・新幌呂は「友人や地域での恵まれた人間関係」が48.0%と多くなっています。

(%)

	n	恵まれた自然	心身の健康	便利で快適な 暮らし	充実した衣食 住	収入や資産の 多さ	働くことの喜 びや社会へ の奉仕	
全体	674	43.2	61.6	15.4	16.9	10.1	11.4	
居住地域	鶴居市街・中雪裡・下 雪裡・茂雪裡・支雪裡	381	42.8	60.4	18.6	17.3	10.0	9.4
	中久著呂・下久著呂	27	33.3	48.1	11.1	29.6	22.2	22.2
	幌呂市街	49	46.9	65.3	10.2	12.2	6.1	16.3
	下幌呂	129	45.7	70.5	12.4	14.0	11.6	10.1
	中幌呂・支幌呂・茂幌 呂・上幌呂・新幌呂	75	42.7	58.7	10.7	20.0	6.7	17.3

	n	時間的なゆとり	充実した余暇 や趣味、教養	円満な家庭、 家族の団らん	友人や地域で の恵まれた人 間関係	その他	無回答	
全体	674	23.0	19.3	37.2	32.6	1.0	0.6	
居住地域	鶴居市街・中雪裡・下 雪裡・茂雪裡・支雪裡	381	24.9	19.2	35.4	32.3	0.8	0.3
	中久著呂・下久著呂	27	25.9	7.4	40.7	40.7	3.7	0.0
	幌呂市街	49	24.5	24.5	38.8	30.6	0.0	0.0
	下幌呂	129	22.5	23.3	46.5	24.8	0.8	0.8
	中幌呂・支幌呂・茂幌 呂・上幌呂・新幌呂	75	14.7	17.3	30.7	48.0	0.0	0.0

※網掛け部は各分類の中で回答者が一番多い項目